

ふるさと納税事業者アワード2017

**日本初!**

開催概要

■地元には熱い事業者がいることを多くの人に知らせること

今、巷で賛否いろいろ言われている「ふるさと納税制度」。

北上市では「地域の小規模事業者を支援する」ことを目的に、平成26年度より返礼品を積極的にPRする「北上市ふるさと便PR事業」をスタートし、寄付額も返礼品（以下、商品）を提供している事業者の売上も順調に伸びてきました。

ただ、この3年間の反省とすれば、まちや商品はPRはできてきましたが、「事業者を記憶に残せているか？」に関してはまだまだ薄いと思います。

そこで、4年目を迎える今年度は原点に立ち返り、「事業者を表舞台に出し、PRすること」をテーマにしています。

その目的のために今回の2つのアワードを企画しました。

■2つのアワード 北上版&岩手版

①きたかみふるさと納税事業者アワード2017

北上市内のふるさと納税返礼品事業者の中から自薦・他薦で選出された9名の事業者によるプレゼンテーション大会。

モノづくりや事業づくりに対する熱い想いやこだわり、夢などを観客にプレゼンテーションします。終了後にゲスト審査員と来場者審査員の投票により、大賞などの賞を決定します。

ちなみに、きたかみのアワードでの上位数名が、8/5（土）開催の「いわてふるさと納税事業者アワード2017」に北上代表として出場できます。

- ・開催日時 7/21（金）13：00～15：30
- ・会場 さくらホール 中ホール
- ・登壇予定者 ※順不同
 - ・小田島光安（あすの黒岩を築く会）・菊池浩芳（菊寿し）・菊池康弘（P&Cリンク）
 - ・菅原遥奈（P&Cリンク）・菅原誠一（菓団）・清水活（ケーキ屋SHIMIZU）
 - ・高島潤（島鳥）・八重樫哲哉（米農家）・山門武志（CREDO）

プレゼン条件

時間 7分間 時間オーバーの場合、音声を切らせていただきます

プロジェクターでのスクリーン投影

やだし写真や動画程度にし、あまり細かな文字は使用しないこと。

スクリーンは原則見ずに、前の観客を見ながらのプレゼン

- ・審査員
 - ゲスト審査員 実行委員会から指名した審査員（首都圏の寄附者含む）
 - 一般審査員 一般公募した審査員

②いわてふるさと納税事業者アワード2017

岩手県内のふるさと納税返礼品事業者の中から、参加地域が選出した8名前後の事業者によるプレゼンテーション大会。

登壇者条件はきたかみのアワードと同じ。

- ・開催日時 8/5（土）12：30～16：00
- ・会場 さくらホール 中ホール
- ・登壇予定地域 北上市、西和賀町、花巻市、遠野市、大槌町、久慈市

■受賞者特典

賞状、トロフィーなど 副賞 地域ごとに検討（北上市では、その事業者の積極PR）

■審査員と特典

審査員はゲスト審査員、一般来場審査員の2種類で持ち点が違います。

些少ですが粗品を進呈いたします。

■応援者席

プレゼンターには応援に来てくれる方の席を10名分まで事前に確保いたします。

（事前申告制）増える場合は応相談。

■観覧について

来場審査員には事前に「審査員認定書&入場チケット」を送付しますが、一般の方の観覧のみの入場も可能です。ただし、審査員席が優先されますので後方になります。

■ボランティア運営スタッフ

事務局であるきたかみチョイスが中心にボランティアスタッフを募集しますが、特に8/5はみちのく芸能祭りと被るため、実行委員会メンバーの皆さんにもボランティアスタッフ集めにご協力いただければ助かります。

■プレゼン練習会とPR

登壇者にはプレゼン練習会を実施いたします。今回の登壇を通じてプレゼン力を強化してもらうことも目的のひとつです。また、事前にPRチラシ等を作成し、告知します。

■打ち上げ会

きたかみ版もいわて版も、アワード終了後にプレゼンターを囲んで運営スタッフやゲスト審査員、関係者による打ち上げ会を実施予定

■企画・運営

きたかみチョイス（北上観光コンベンション協会）担当：登内、有馬

TEL:[0197-64-6611](tel:0197-64-6611) award@kitakami-choice.jp